

新型コロナウイルスに関するよくある質問（FAQ）

概況

米国・疾病対策センター（CDC）は、中国湖北省武漢市で初めて確認された新型コロナウイルスによる呼吸器疾患の発生状況を注視しています。2020年2月11日、世界保健機関（WHO）は2019年新型コロナウイルスによる感染症の正式名称をCOVID-19と発表しました。米国を含め[中国以外の国](#)でも症例数が増加しています。詳細については引き続き調査が行われています。

大会が行われるシンガポールへの渡航について

Q：2020年ライオンズクラブ国際大会のためにシンガポールに渡航しても安全でしょうか？

A：現時点では、COVID-19の感染拡大により、6月に2020年ライオンズクラブ国際大会が行われるシンガポールへの渡航に影響が出るとは予想されておりません。状況は刻々と変化しているため、今後この疾病の状況がどのように展開し、新たにどのような渡航規制が出されることになるか、現時点で知ることは不可能です。大会前後の旅行の予約を進めている方は、旅行保険の条件を確認し、計画が変更となった場合にどのような補償を受けられるかを確認するようにしてください。ライオンズ会員の安全と健康は、ライオンズクラブ国際協会の最優先事項です。引き続き渡航勧告に関する最新情報を提供して参ります。

Q：新型コロナウイルスは、シンガポールにどのような影響を及ぼしていますか？

シンガポール政府は2020年2月7日、その疾病発生対応システムの状態（Disease Outbreak Response System Condition：[DORSCON](#)）をイエローからオレンジに引き上げました。DORSCONのレベルオレンジは、「COVID-19のウイルスは強力で人から人へと広がりやすいが、現在シンガポールでは広範囲の感染は生じておらず、ウイルスは封じ込められつつある。日常生活には中等度の支障が生じている」ことを意味しています。

Q：自分が感染するリスクを減らすにはどうすればよいのでしょうか？

A：感染のリスクを減らすためにできることについて、シンガポール保健省、CDC、世界保健機関はいずれも、以下を含む同様の勧告を出しています。

- 手洗いを頻繁に、石鹸と水で 20 秒以上かけて行う。石鹸と水を利用できない場合には、アルコール手指消毒液を使用する。
- 咳やくしゃみをする時には、ティッシュまたは袖（手は使わない）で口と鼻を覆う。
- 病気の人々との密接な接触は避ける。
- 食品の安全な取り扱いを心がけ、動物が売買される場所には近寄らない。
- 職場と居住空間を清潔に保つ。

Q：シンガポールに渡航する際には、どんな予防接種が必要ですか？

A：出発の 1 カ月前までに病院に行き、必要な予防接種または投薬を受けるべきです。シンガポールに入国するすべての渡航者は、はしか・風疹・おたふく風邪（MMR）3 種混合ワクチン、ジフテリア・破傷風・百日咳 3 種混合ワクチン、水痘（鶏痘）ワクチン、ポリオワクチン、今年のインフルエンザワクチンを含めて、新たに定期予防接種を済ませるべきです。CDC では、シンガポールに渡航する前に A 型肝炎と腸チフスの予防接種も受けるよう勧告しています。推奨される予防接種の詳しいリストは [CDC のウェブサイト](#)をご覧ください。

引き続き [世界保健機関（WHO）](#)、[疾病対策センター（CDC）](#) による渡航勧告、または各国政府の警告を注視し、最新情報を確認するようにしてください。